

 住友重機械工業株式会社

標準機械事業本部



サイクロ モータープーリ



Cat. No.

C154

住友の サイクロモータプーリは 堅牢で長寿命です

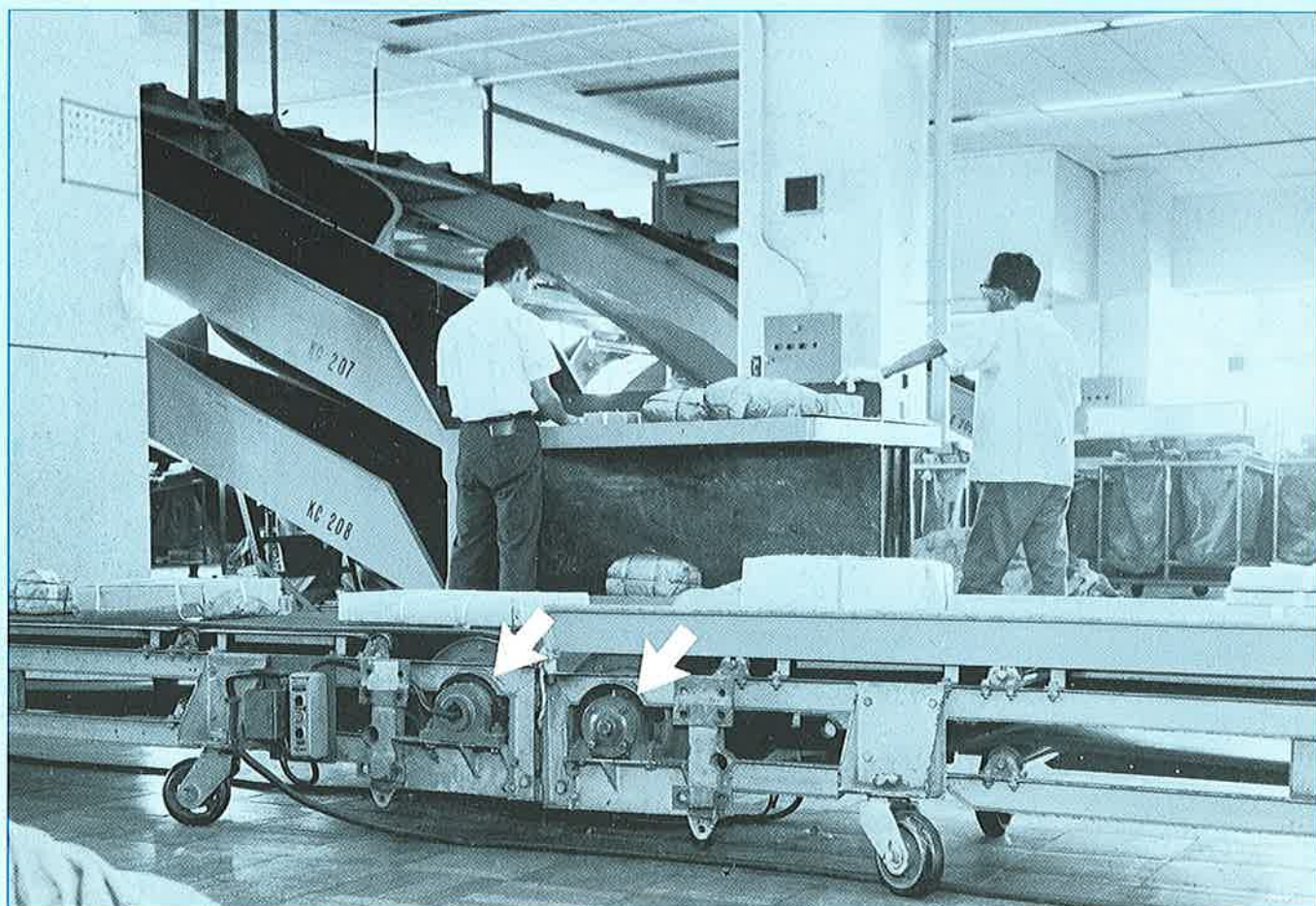
サイクロモータプーリはプーリドラム内にモータ直結形サイクロ減速機を内蔵したものです。

したがってサイクロ減速機の長所がそのまま生かされており構造並びに取扱いが簡単です。

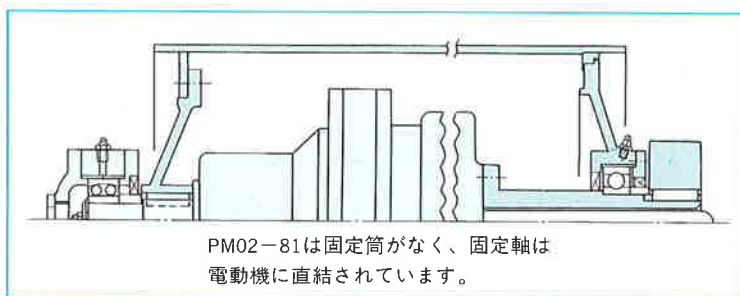
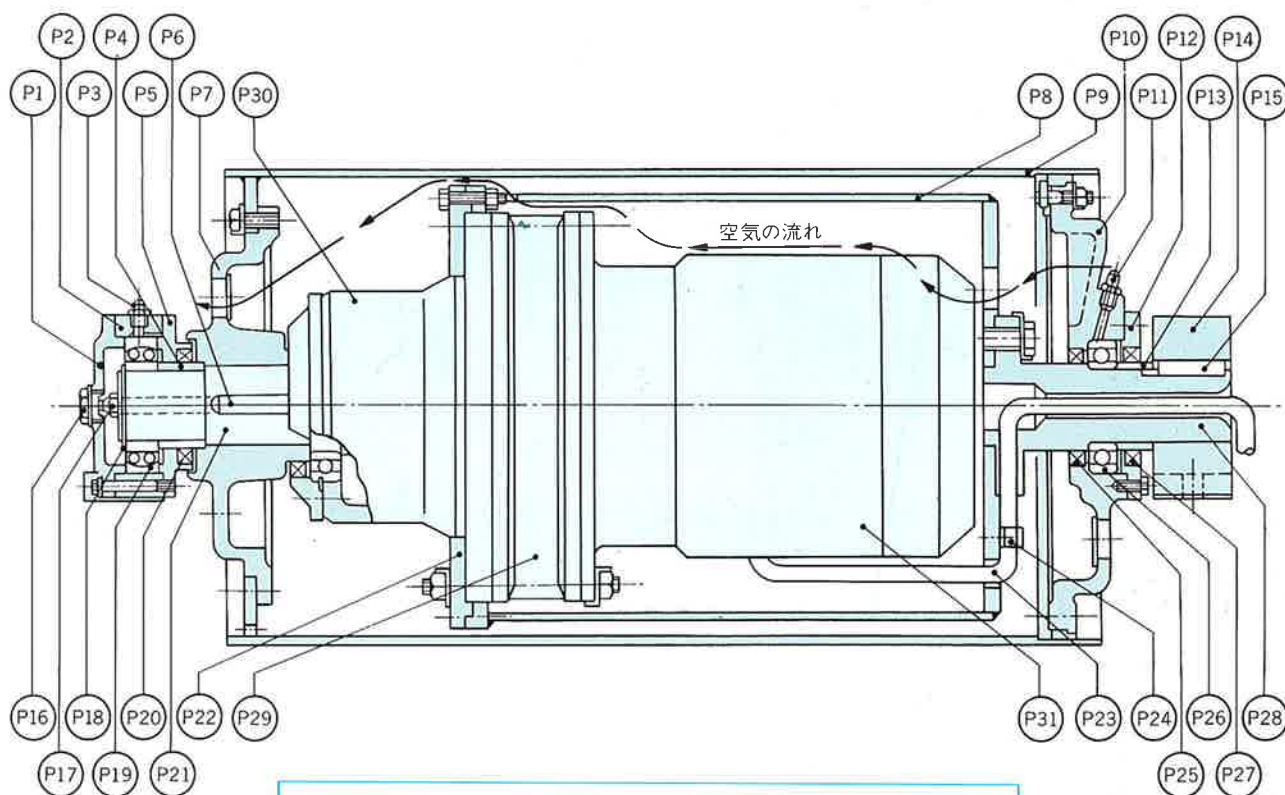


1. 特 長

- (1) 堅牢で長寿命です。
- (2) 効率が良く運転が円滑、静粛です。
- (3) コンパクトで軽量です。
- (4) 保守が簡単で故障がありません。
- (5) ドラム周速度を豊富なシリーズより選べます。



2. 構造



上図に示すとおり、プーリドラム (P 9) に内蔵されたサイクロ減速機の枠 (P 29) 及び外カバー (P 30) は、固定筒 (P 8) によって固定軸 (P 28) に固定され固定軸は軸止台 (P 14) に、キー止めされています。

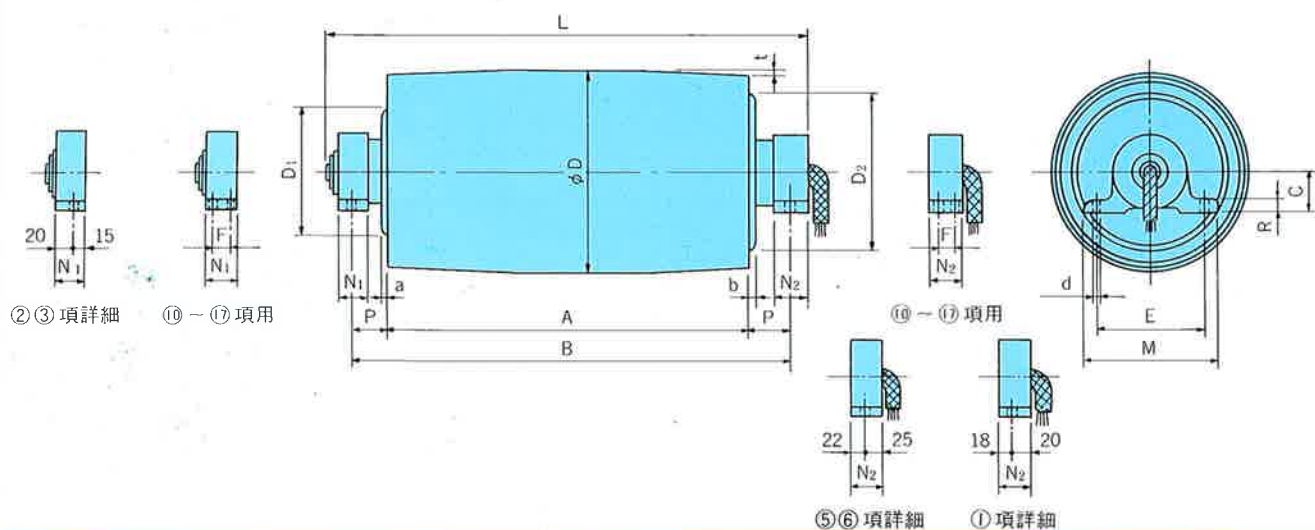
電動機の回転は、サイクロ減速機によって減速され、低速軸 (P 21) よりブラケット (I) (P 7) を介してドラム (P 9) を回転させます。

ドラムの他の端は、ブラケット (II) (P 10) を介して軸受 (P 26) により支えられています。また低速軸端は軸受箱 (P 2) の軸受により支えられています。

モータキャプタイヤケーブル (P 23) は固定軸 (P 28) の中を通して電源と接続される構造になっています。

符号	名 称	符号	名 称	符号	名 称
P 1	軸受箱カバー (I)	P 12	ブラケットカバー	P 23	キャプタイヤケーブル
P 2	軸受箱	P 13	ディスタンスピース	P 24	ケーブル取付金物
P 3	グリースニップル	P 14	軸止め台	P 25	オイルシール
P 4	ディスタンスピース	P 15	キー	P 26	玉軸受
P 5	軸受箱カバー (II)	P 16	補給口栓	P 27	オイルシール
P 6	キー	P 17	グリースニップル	P 28	固定軸
P 7	ブラケット (I)	P 18	スナップリング	P 29	枠
P 8	固定筒	P 19	玉軸受	P 30	外カバー
P 9	ドラム	P 20	オイルシール	P 31	電動機
P 10	ブラケット (II)	P 21	低速軸		
P 11	グリースニップル	P 22	外カバー取付金物		

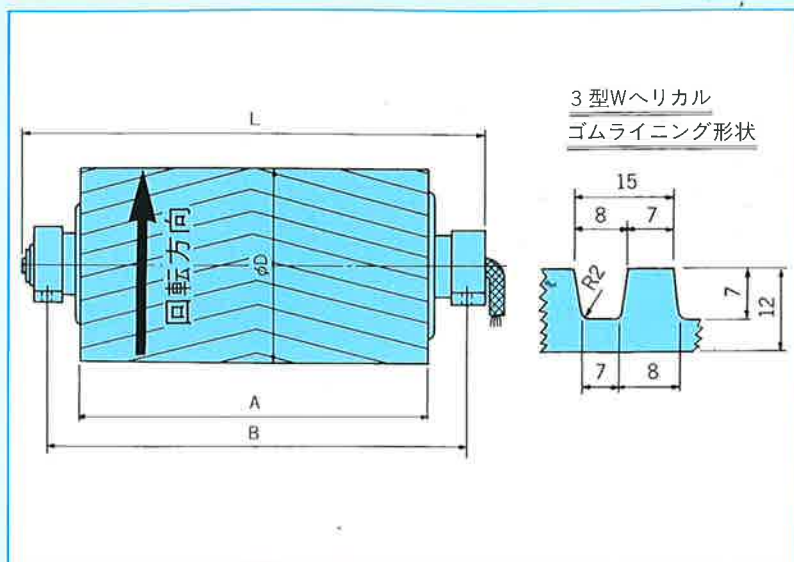
3. 標準サイクロモータプリー 一覧表



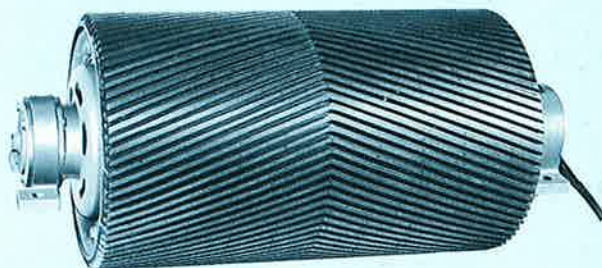
項	形 式	電 動 機		Hz	減速比別ドラム周速度 m/min								A	B	C	D	D ₁	D ₂	E	M	N ₁	N ₂	R	a	b	d	P	F	t	L	重量 kg	適応ベ ルト巾 mm
		kW	rpm		11	17	29	35	43	59	87																					
1	PM02—81	0.2	1500 1800	50 60	85 102	55 66	32 38	26 32	21 26			380	430	45	200	0	0	110	140	40	38	15	0	0	11	25		1.5	500	30	300 350	
2	PM05—82	0.4	1500 1800	50 60	111 133	72 86	42 50	35 42	28 34			400	470	50	260	170	174	125	155	35	40	20	19	10	14	35		1.5	550	60	300 350	
3	PM05—83		50 60							20 24	14 16	400	470	50	260	170	174	125	155	35	40	20	19	10	14	35		1.5	550	70	300 350	
4	PM 1—83	0.75	1500 1800	50 60	124 149	80 96	47 56	39 46	31 38	23 27		460	530	50	290	142	0	130	160	40	40	20	7	0	14	35		1.5	600	100	350 400	
5	PM 1—84		50 60								16 19	500	580	60	300	194	210	150	180	50	47	20	6	4.5	14	40		2	670	110	400 450	
6	PM 2—84	1.5	1500 1800	50 60	128 154	83 99	48 58	40 48	32 39	23 28		500	580	60	300	194	210	150	180	50	47	20	6	4.5	14	40		2	670	115	400 450	
7	PM 2—86		50 60								19 23	650	800	70	360	228	278	170	210	60	60	20	11	11	18	75		2	880	200	500 600	
8	PM 3—84	2.2	1500 1800	50 60	154 185	99 119	58 70	48 58	39 47			650	800	70	360	228	278	170	210	60	60	20	11	11	18	75		2	880	185	500 600	
9	PM 3—86		50 60							28 34	19 23	650	800	70	360	228	278	170	210	60	60	20	11	11	18	75		2	880	215	500 600	
10	PM 5—86	3.7	1500 1800	50 60	197 236	127 153	74 89	61 74	50 60			800	930	80	460	0	0	200	240	100	100	25	0	0	18	65	60	2	1030	320	600 750	
11	PM 5—87		50 60							36 44	24 29	800	930	80	460	0	0	200	240	100	100	25	0	0	18	65	60	2	1030	350	600 750	
12	PM 8—86	5.5	1500 1800	50 60	222 267	144 172	84 101	70 84				950	1100	95	520	0	0	220	260	120	120	25	0	0	18	75	80	2	1220	420	750 900	
13	PM 8—87		50 60						56 68	41 49		950	1100	95	520	0	0	220	260	120	120	25	0	0	18	75	80	2	1220	450	750 900	
14	PM 8—88		50 60								28 33	950	1100	95	520	0	0	220	260	120	120	25	0	0	18	75	80	2	1220	475	750 900	
15	PM10—86	7.5	1500 1800	50 60	222 267	144 172	84 101					950	1100	95	520	0	0	220	260	120	120	25	0	0	18	75	80	2	1220	435	750 900	
16	PM10—87		50 60					70 84	56 68			950	1100	95	520	0	0	220	260	120	120	25	0	0	18	75	80	2	1220	465	750 900	
17	PM10—88		50 60							41 49		950	1100	95	520	0	0	220	260	120	120	25	0	0	18	75	80	2	1220	490	750 900	

- (注) (1) 製作範囲……………本表以外に最大22kW用まで、またドラム周速度も各種のものを製作しています。
 (2) 電動機……………0.2kWは全閉カゴ形、0.4kW～7.5kWは全閉外扇カゴ形三相誘導電動機200V 50/60Hz 220V 60Hzが標準になっております。
 特性はJIS C4210-1967に依っております。ブレーキ内蔵(CMB付)のものおよび端子箱付も製作しております。
 (3) A, B, D, L寸法……………本表の数値は製作可能な最小数値を示してあり、これを標準としております。従ってこの数値より大きくなる場合はご相談に応じています。
 (4) ドラム周速度……………電動機回転数は1500/1800r.p.mとして計算しています。(端数は切捨てています)
 (5) キャブタイヤケーブル……………4芯を使用し長さは約3mとなっております。
 (6) 青地 ■ の機種は標準仕込機種を示します。
 (7) 本寸法図の寸法、仕様は予告なしに変更することがあります。

4. Wヘリカルゴムライニング付サイクロモータプリー 一覧表



Wヘリカルゴムライニング付サイクロモータプリーは前ページの標準機種種のドラム外周にWヘリカルゴムライニングを施行したものです。したがって外形寸法はD寸法いがいは標準サイクロモータプリーと同一(※印)です。



項	形 式	電 動 機		Hz	減速比別ドラム周速度 m/min								※ A	※ B	※ L	D	重量 kg
		kW	rpm		11	17	29	35	43	59	87						
1	PM02—81	0.2	1500 1800	50 60	95 115	62 74	36 43	30 36	24 29			380	430	500	224	35	
2	PM05—82	0.4	1500	50 60	121 145	78 94	46 55	38 45	31 37			400	470	550	284	65	
3	PM05—83		1800	50 60							22 27	15 18	400	470	550	284	75
4	PM 1—83	0.75	1500	50 60	134 161	87 104	51 61	42 50	34 41	25 30		460	530	600	314	105	
5	PM 1—84		1800	50 60								17 21	500	580	670	324	115
6	PM 2—84	1.5	1500	50 60	138 166	89 107	52 63	43 52	35 42	25 31		500	580	670	324	120	
7	PM 2—86		1800	50 60								20 24	650	800	880	384	210
8	PM 3—84	2.2	1500	50 60	164 197	106 127	62 74	51 62	42 50			650	800	880	384	195	
9	PM 3—86		1800	50 60							30 36	20 24	650	800	880	384	225
10	PM 5—86	3.7	1500	50 60	207 248	134 160	78 94	65 78	53 63			800	930	1030	484	335	
11	PM 5—87		1800	50 60							38 46	26 31	800	930	1030	484	365
12	PM 8—86	5.5	1500	50 60	233 279	150 180	88 106	73 87				950	1100	1220	544	440	
13	PM 8—87		1800	50 60						59 71	43 52		950	1100	1220	544	470
14	PM 8—88			50 60								29 35	950	1100	1220	544	495
15	PM10—86	7.5	1500	50 60	233 279	150 180	88 106					950	1100	1220	544	455	
16	PM10—87		1800	50 60				73 87	59 71				950	1100	1220	544	485
17	PM10—88			50 60						43 52			950	1100	1220	544	510

- (注) (1) 回 転 方 向……キャブタイヤケーブル側より見て“右回転”を標準としています。
 (2) ドラム 周 速 度……電動機回転数を1500/1800R.P.Mとして計算しています。(端数は切捨てています)
 (3) A, B, D, L 寸法……上記標準寸法いがいもご相談に応じています。
 (4) その他仕様は標準サイクロモータプリー一覧表と同一です。
 (5) 形状を御指定頂ければWヘリカルいがいのゴムライニングも施行致します。

5. 保 守

サイクロモータブーリの潤滑方式にはグリース潤滑と油潤滑の2種類があります。

(1) グリース潤滑

① グリース潤滑機種

形 式	PM02-81	PM05-82	PM05-83 PM 1-83	PM1-84 PM2-84 PM3-84	PM 2-86 PM 3-86 PM 5-86 PM 8-86 PM10-86
普 通	15g	20g	55g	150g	250g
グリース切れ 明らかな時	20g	30g	80g	225g	400g

② 給脂

(a) サイクロ減速機

サイクロ減速機には丸善リマックススーパー2を使用しています。

右図の補給栓を外しますと低速軸端のグリースニップル(A)があります。これによりサイクロ減速機内部に運転中に補給してください。(1000~2000時間毎)
補給量は上の表の量を標準とします。

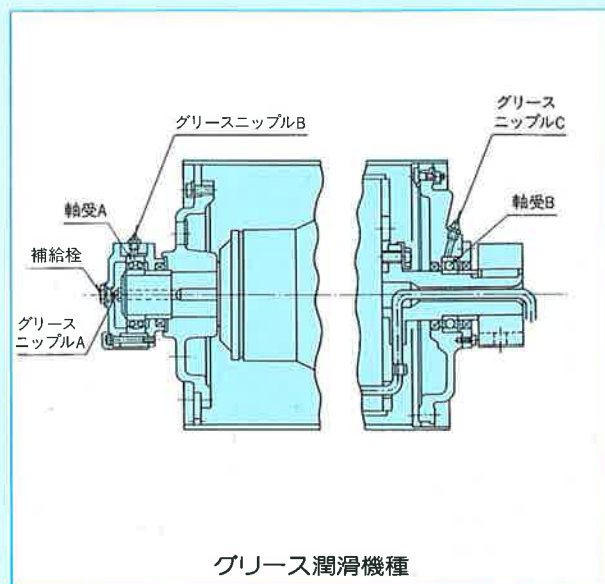
出荷時にはグリースを封入して出荷しておりますが初めて運転する時、または半年以上休転していて運転を再開する時にも普通量の補給をお奨めします。

(b) ドラム軸受(A)(B)

グリースニップル(B),(C)より2500時間毎に少量のグリースを補給してください。

(c) 電動機

電動機の軸受はシールドベアリングを使用していますので補給の必要がありませんが、状況により2~3年毎に分解のうえ、シールドベアリング用グリース(弊社ではリチウムグリースNo.3を使用)を封入してください。



グリース潤滑機種

(2) 油潤滑

① 油潤滑機種

PM5-87, PM8-87, PM10-87 以上の大形機種は油潤滑となります。

② 給油

(a) サイクロ減速機及び軸受(A)

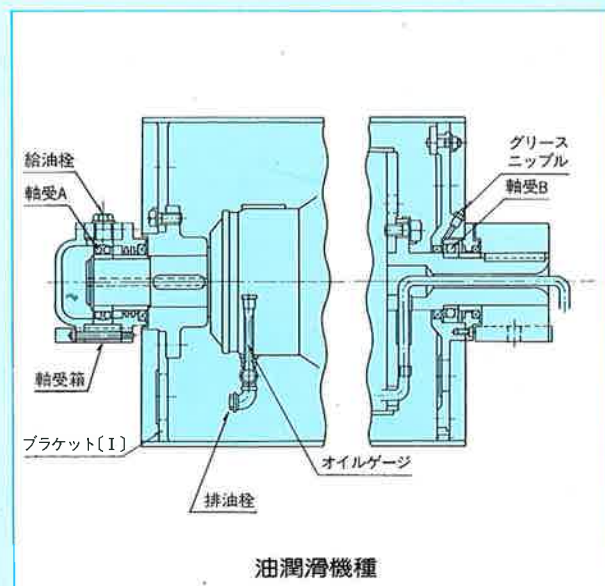
出荷の際、潤滑油を抜いておりますので始動前に必ず給油してください。

給油は軸受箱上部にある給油栓を取外し、その穴よりオイルゲージの上の赤線まで給油してください。

オイルゲージはブラケット[I]の窓枠を通して見えるようにサイクロ減速機の外カバーに取り付けております。尚、潤滑油の種類保守等についての詳細はサイクロモータブーリ取扱説明書に記載しておりますのでご参照ください。

(b) 電動機及びドラム軸受(B)

グリース潤滑のものに準じて給脂して下さい。



油潤滑機種

③ 排油

排油栓を外して行なってください。又軸受箱据付部の設計に際し、排油のスペースを考慮して下さい。

住友重機械は安心の輪を広げています

新居浜S.S.(愛媛県新居浜市東雲町3-1-3
☎(0897)33-5678)
香川S.S.(香川県坂出市江尻町1449
☎(08774)6-5668)
徳島S.S.(徳島市南昭和町2丁目51-1
☎(0886)53-4141)

全国に広がるサービスネットワーク

住友重機械は

安心の輪を広げています

本社 東京都千代田区大手町2丁目2番1号(新大手町ビル)

標準機械事業本部

営業所

東京	東京都千代田区神田美土代町1番地(住商美土代ビル) 〒101 TEL.(03) 296-5304~14 FAX.(03) 296-5315
大阪	大阪市東区北浜5丁目15番地(住友ビル) 〒541 TEL.(06) 223-7117~25 FAX.(06) 223-7145
札幌	札幌市中央区大通西7丁目1番地(千代田生命ビル) 〒060 TEL.(011) 231-3731 FAX.(011) 222-2950
仙台	仙台市一番町4丁目7番17号(小田急仙台ビル) 〒980 TEL.(0222) 63-2855 FAX.(0222) 63-5491
新潟	新潟市東大通1丁目3番1号(帝石ビル) 〒950 TEL.(0252) 47-0948
横浜	横浜市中区日本大通り60番地(朝日生命横浜ビル) 〒231 TEL.(045) 664-5781 FAX.(045) 664-5785
静岡	静岡市呉服町1丁目6番11号(住友生命ビル) 〒420 TEL.(0542) 54-7478~9 FAX.(0542) 51-1798
豊橋	豊橋市八町通2丁目30番地(日豊ビル) 〒440 TEL.(0532) 54-1380 FAX.(0532) 54-0648
名古屋	名古屋市中区東桜1丁目1番6号(住商名古屋ビル) 〒461 TEL.(052) 971-2133~6 FAX.(052) 951-2035
金沢	金沢市尾山町3番25号(住友生命金沢ビル) 〒920 TEL.(0762) 61-3551 FAX.(0762) 61-3561
神戸	神戸市中央区中町通2丁目3番2号(住友生命ビル) 〒650 TEL.(078) 361-1661 FAX.(078) 361-1615
岡山	岡山市幸町8番22号(住友海上火災ビル) 〒700 TEL.(0862) 25-3167 FAX.(0862) 31-5704
広島	広島市中区八丁堀5番7号(住友生命広島八丁堀ビル) 〒730 TEL.(082) 223-5541 FAX.(082) 227-5771
福岡	福岡市中央区天神2丁目14番8号(天神センタービル) 〒810 TEL.(092) 771-7871 FAX.(092) 712-8319
八幡	北九州市八幡東区中央2丁目10番8号(住商ビル) 〒805 TEL.(093) 662-1281 FAX.(093) 662-1282
新居浜	新居浜市惣開町5番2号 〒792 TEL.(0897) 35-2078 FAX.(0897) 34-1303
精機貿易部	東京都千代田区神田美土代町1番地(住商美土代ビル) 〒101 TEL.(03) 296-5266 FAX.(03) 296-5315
名古屋製造所	大府市朝日町6丁目1番地 〒474 TEL.(0562) 48-5243 FAX.(0562) 48-2161

札幌S.S.	〒065 札幌市東区北13条東14丁目	☎(011)742-8181
函館S.S.	〒040 函館市万代町19番32号	☎(0138)41-1588
釧路S.S.	〒084 釧路市星が浦大通1-4-7	☎(0154)51-9203
室蘭S.S.	〒050 室蘭市仲町12(新日鉄内)	☎(0143)44-3916
青森S.S.	〒031 青森県八戸市小中野3丁目24-12	☎(0178)44-2711
秋田S.S.	〒010 秋田市川尻町字大川反170-26	☎(0188)24-5271
盛岡S.S.	〒028-41 岩手県岩手郡玉山村大字波民盛岡鉄工団地	☎(0196)83-2321
仙台S.S.	〒983 仙台市蒲町字北谷4番1	☎(0222)88-6265
酒田S.S.	〒998 山形県酒田市新橋1丁目3-11	☎(0234)23-3121
山形S.S.	〒990 山形市花楸町2-3	☎(0236)42-3881
郡山S.S.	〒963-06 郡山市舞木町正神平156	☎(0249)56-2401
東京東S.S.	〒332 埼玉県川口市朝日1-10-24	☎(0482)24-1321
東京西S.S.	〒188 東京都田無市谷戸町2-1-1(住友重機械内)	☎(0424)63-8392
千葉S.S.	〒290 千葉市原市玉前西1-1-42	☎(0436)23-1501
鹿島S.S.	〒314 茨城県鹿島郡鹿島町新浜21	☎(02998)2-4576
川崎S.S.	〒215 川崎市麻生区多摩美2-15-11	☎(044)966-1531
北関東S.S.	〒307 茨城県結城市大字鹿窪411	☎(02963)3-0325
新潟S.S.	〒950 新潟市豊2丁目7-63	☎(0252)74-2141
静岡S.S.	〒424 静岡県清水市長崎171-5	☎(0543)46-6220
名古屋西S.S.	〒451 名古屋市西区押切2丁目3-25	☎(052)531-2237
名古屋南S.S.	〒467 名古屋市瑞穂区浮島町2-13	☎(052)692-2415
名古屋北S.S.	〒452 名古屋市西区市場木町78	☎(052)501-6566
豊橋S.S.	〒442 愛知県豊川市豊川町本野ヶ原1-6	☎(05338)6-4823
高岡S.S.	〒933 富山県高岡市駅南1-1-18(中野ビル)	☎(0766)23-195
大阪東S.S.	〒564 高槻市辻子町3-6-5	☎(0726)74-6151
大阪西S.S.	〒660 兵庫県尼崎市東初島町2丁目24	☎(06)487-0491
大阪南S.S.	〒551 大阪市大正区南恩加島5-8-6	☎(06)553-9221
滋賀S.S.	〒525 滋賀県草津市駒井沢町118	☎(0775)68-3088
和歌山S.S.	〒640 和歌山市中之島106	☎(0734)22-1324
姫路東S.S.	〒670 兵庫県姫路市岡田字城元499-8	☎(0792)98-0061
姫路西S.S.	〒671-11 兵庫県姫路市大津区勤兵衛町3-2	☎(0792)36-4440
岡山S.S.	〒701-01 岡山市延友441-8	☎(0862)93-5406
米子S.S.	〒683 鳥取県米子市夜見町2856	☎(0859)29-0521
広島S.S.	〒738 広島県佐伯郡廿日市町昭北新開1070-20(廿日市木材工業団地)	☎(0829)32-3201
宇部S.S.	〒759-02 山口県宇部市大字際波字小ノ田409-7	☎(0836)41-3622
新居浜S.S.	〒792 愛媛県新居浜市黒島字沖浜930-59(黒島工業団地)	☎(0897)45-2222
香川S.S.	〒762 香川県坂出市江尻町1449-1	☎(08774)6-5668
徳島S.S.	〒771-02 徳島県板野郡北島町鯛浜字大西67-1	☎(0886)98-3546
北九州東S.S.	〒802 北九州市小倉南区下城野1丁目9-17(松井ビル)	☎(093)931-0085
北九州西S.S.	〒808-01 北九州市若松区大字二島1624-8	☎(093)791-5368
福岡S.S.	〒812 福岡市博多区美野島1-6-1	☎(092)431-2678
大分S.S.	〒870 大分県大分市大字西の州1(新日鉄内)	☎(0975)58-3054
延岡S.S.	〒882 宮崎県延岡市日の出町282-1	☎(09823)2-5612
鹿児島S.S.	〒892 鹿児島市南栄2丁目12-2	☎(0992)69-2031